

絶縁吊りロープ

建設塗装工業㈱と東京製網繊維ロープ㈱が共同で開発した絶縁性に優れた【足場用吊りロープ】です。従来から足場の吊材としてチェーンが広く使用されておりましたが、“感電事故”や“軌道短絡事故”の大きな原因の一つになっていました。取扱い易く、絶縁性と高強度性に優れたポリアリレート繊維を特殊加工したロープでストレートタックによる長さ調整が可能です。

■特徴

- ①電気絶縁性に優れている
- ②吊りチェーンに比べ軽量
- ③吊りチェーン特有の騒音がない

■性能

- ①製品の強度
A型(シングル吊り)は **3.14kN (320kgf)**
O型(ループ吊り)は **4.9kN (500kgf)** までを許容荷重としてご使用ください。

②製品外観と使用方法

製品の標準長さ **L** は、下記の表の通りです。ご注文の際は **L** の長さをお申し付けください。黄色のカバーの部分に、吊り手(アンカーフック等)やおやごころばし(足場材等)を通して使用します。

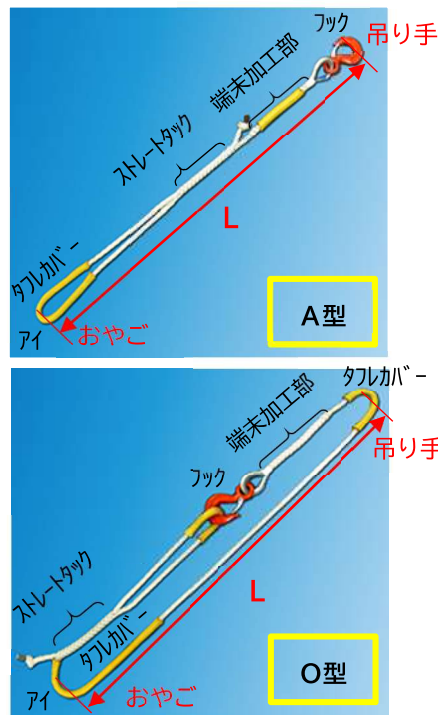


【A型・シングル吊り】

製品長さ L	調節範囲	
	min	max
1.0m	0.8m	1.0m
1.5m	1.0m	1.5m
2.0m	1.5m	2.0m
2.5m	2.0m	2.5m
3.0m	2.5m	3.0m
3.5m	3.0m	3.5m
4.0m	3.5m	4.0m
4.5m	4.0m	4.5m
5.0m	4.5m	5.0m

【O型・ループ吊り】

製品長さ L	調節範囲	
	min	max
0.8m	0.7m	0.8m
1.0m	0.9m	1.0m
1.2m	1.1m	1.2m
1.4m	1.3m	1.4m
1.6m	1.5m	1.6m
1.8m	1.7m	1.8m
2.0m	1.8m	2.0m
2.5m	2.3m	2.5m
3.0m	2.8m	3.0m
3.5m	3.2m	3.5m
4.0m	3.7m	4.0m
4.5m	4.2m	4.5m
5.0m	4.7m	5.0m



◆取扱い上の注意◆

- ・当ロープは、降雨などで含水した場合には、水を介して著しく絶縁性能が低下する場合があります。
- ・ご使用時に発生した損傷や経年劣化等により強度低下を引き起こす場合があります。ご使用の際は、**再利用をせず、現場毎に新品に取替える**ことを推奨いたします。
- ・ロープの“撚り”の影響で荷重がかかると、初期長さに対して**数%伸びます**が強度への影響はありません。
- ・その他、“絶縁吊りロープの取扱説明書”の内容に従ってご使用ください。

《絶縁吊りロープ長さ調整方法》

【縮める場合】

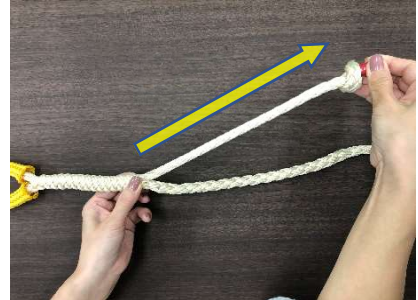
①縮める前の状態



②写真の位置を掴む



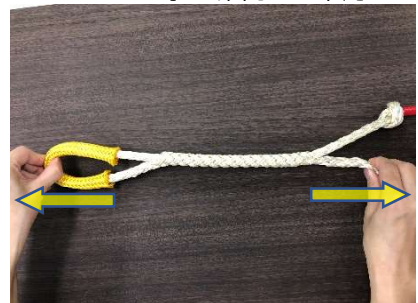
③こぶのついたロープを所定の位置まで引っ張る



④緩んだストレートタックを手で平らに馴染ませる



⑤アイの部分と本体ロープを引っ張り、ズレのない事を確認して終了



注意：調節代のこぶ（結び）は、ほどかないでください

【伸ばす場合】

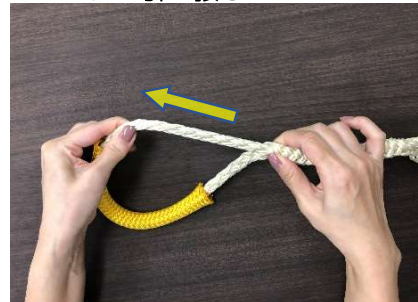
①伸ばす前の状態



②写真の位置を掴む



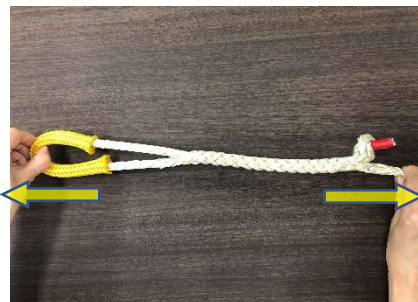
③そのまま所定の位置まで掴んだロープを引っ張る



④緩んだストレートタックを手で平らに馴染ませる



⑤アイの部分と本体ロープを引っ張り、ズレのない事を確認して終了



注意：調節代のこぶ（結び）は、ほどかないでください

【販売元】建設塗装工業株式会社 FRP 事業部

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-6-1 堀内ビル 7F
TEL:03-3252-2515 FAX:03-3252-8110

【製造元】東京製綱繊維ロープ株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-17-9 TCUビル 4F